

# 平成23年度国際消防救助隊の実戦的訓練の実施

参事官

## はじめに

国際消防救助隊員は、国内で用いる救助技術や活動手法だけではなく、近年、国連を中心として発展している国際的な連携・調整手法や、国内とは異なる活動環境下で適切かつ安全に活動するための知識・技術を習得しておく必要があります。

消防庁では、全国の国際消防救助隊登録消防本部（77消防本部）を3地域に分け、東京、大阪、福岡の3会場において国際消防救助隊の実戦的訓練を以下のとおり実施しました。

## 1. 実施会場

### (1) 大阪会場

日時：平成23年10月18日（火）～21日（金）

場所：大阪市消防局舞洲訓練場 他

参加者：国際消防救助隊員58名（23消防本部）

### (2) 福岡会場

日時：平成23年11月8日（火）～11日（金）

場所：福岡市消防学校

参加者：国際消防救助隊員50名（20消防本部）

### (3) 東京会場

日時：平成23年12月2日（金）～5日（月）

場所：東京消防庁夢の島訓練場 他

参加者：国際消防救助隊員90名（34消防本部）

## 2. 内容

### (1) 講義（1日目）

消防庁等による講義（国内とは異なる環境での活動、国際的連携枠組み等）

### (2) 訓練（2～4日目）

基礎訓練：ブリーチング（鉄筋コンクリート等の破壊技術）

ショアリング（倒壊建物等における木材を活用した安定化技術）

クリビング（木材を活用した重量物安定化技術）

ムービング（重量物移動技術）

C S R（閉鎖空間からの救助）等

応用訓練：座屈倒壊を想定した施設での部隊活動訓練



開講のあいさつ（消防庁深澤良信参事官）  
【大阪会場】



訓練の様子  
【福岡会場】





講義の様子 (日本大学宮里直也講師)  
【大阪会場】



訓練の様子  
【東京会場】



訓練の様子  
【大阪会場】



訓練の様子  
【東京会場】



訓練の様子  
【福岡会場】



閉講のあいさつ (消防庁合田克彰国際協力官)  
【東京会場】